



# 群馬大学共同教育学部附属小学校

学校案内2026



**「つよく」「たたく」「かしく」  
なるう**



## ごあいさつ

本校は1949年に発足し、78年の歴史と伝統をもつ学校です。発足時の群馬大学群馬師範学校附属小学校という名称は、数度の改称を経て群馬大学共同教育学部附属小学校となりました。

学校教育日標に、「つよく たくし く かしこく」を掲げており、校歌にも謳われ、教職員はもちろん、子どもたちにも深く浸透しています。時代によって学校教育に求められることは変化していますが、未来の社会を担う人材の育成を目指し、常によりよい学びを求め続けています。

現代は、変化が激しく、変化のスピードも過去に例を見ないほどだと言われています。確かに、インターネットの出現によるグローバル化の進展、スマートフォンによるメディア革命、東日本大震災に象徴される不確実性の高い未来展望など、社会を変革させる、あるいは価値観を揺るがす事柄が、短期間に頻出していることに気付かされます。そしてAIが社会に実装された今日、数年後すら予測は困難です。子どもたちが社会の主役となる時代には、予測を遥かに超えた変化が起き、起き続けることでしょう。

そのような中で求められる教育は、知識や技能にとどまらず、変化著しい社会に主体的にコミットし、よりよい社会を形成していける資質や能力を育むことです。本学に四つある附属学校園は、「自ら人生を描き、共に未来を創る学び手」の育成を共通のテーマに掲げて連携を密にしています。幼稚園から中学校までの一貫性を高め、本校園のよき伝統を守りながらも、新しい時代のニーズに合った教育、子ども一人一人の学びに寄り添う教育を目指して取り組んでいます。



校長 足達 哲也

2025年度  
群馬大学共同教育学部附属小学校長 就任

## 学校概要

### ●学校経営の基盤

#### ①附属小学校としての使命達成に努める

……学部との連携、教育実習の充実、附属3校園（中学校、幼稚園、特別支援学校）との連携

#### ②全国的視野・将来展望に立って教育研究を進める

……群馬大学・群馬県教育委員会との連携、小学校教育の将来的な姿を見据えた研究と実践

#### ③教員の研修の充実を図る

……校内研修の充実、教育研究会への参加・協力、研究出張の推進

### ●規模

| 学 年  | 学級数    | 児童数     |
|------|--------|---------|
| 1 学年 | 3 学級   | 1 0 2 名 |
| 2 学年 | 3 学級   | 1 0 2 名 |
| 3 学年 | 3 学級   | 9 9 名   |
| 4 学年 | 3 学級   | 9 9 名   |
| 5 学年 | 3 学級   | 1 0 1 名 |
| 6 学年 | 3 学級   | 9 9 名   |
| 合 計  | 1 8 学級 | 6 0 2 名 |

|       |       |
|-------|-------|
| 教 員   | 2 6 名 |
| 非常勤講師 | 1 4 名 |
| 事務職員等 | 1 1 名 |

令和8年5月1日現在

## 附属四校園共通の目指す学び手像

# 『自ら人生を描き，共に未来を創る学び手』

## 学校教育目標



# つよく・たたく・かしこく

### ●目指す子どもの姿

- <つよく> ○目標をもって粘り強く取り組み，失敗しても挑戦する子ども  
○進んで挨拶をし，笑顔で生活する子ども
- <たたく> ○一人一人の思いや考えを大切に，互いに聴き合う子ども  
○ルールやマナーを守り，相手の立場を考えて接する子ども
- <かしこく> ○主体的に学習に取り組み，新たな価値を創り出す子ども  
○様々な課題の解決に向けて，友達と共に追求する子ども

## 特色ある教育方針

### ①非認知能力の育成

各教科等において，知識・技能の認知能力とともに，「失敗を恐れず，粘り強く活動へ取り組む力」や「他者と共に協働する力」などといった非認知能力を一体的に育成する教育を行っています。



### ②探究的な学習

本校の総合的な学習の時間「みらいプロジェクト」を軸として，子どもが自ら課題を見だし，よりよく解決することを通して，自己の生き方を考える学習を行っています。



### ③体験を重視した学習

たくさんの現場学習等を実施して，実際に見たり聞いたりして体験することを重視し，子どもたちの実感を伴った理解を促します。



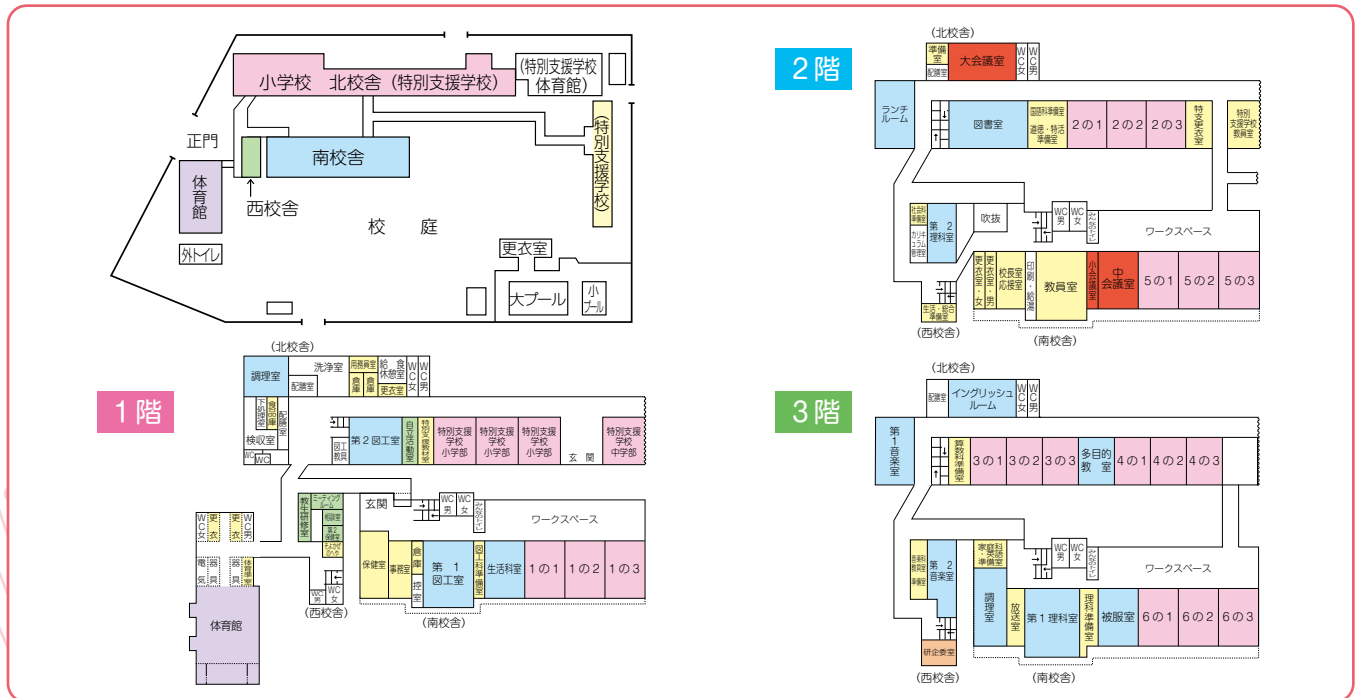
# 学校施設

授業や休み時間など、学校生活を過ごす3階建ての3つの校舎。

各階の教室をはじめ、理科室や調理室，図書室（学校図書館）などの特別教室があります。

校舎の外には，樹齢100年をこえる学校のシンボル「くすの木」があり，広々とした校庭には，毎日子どもたちの元気な声が響きます。

附属小学校は，附属特別支援学校と同じ校舎を使っており，両校の交流及び共同学習を盛んに行っています。



## ● 教室（南校舎）



## ● ワークスペース



## ● 第一図書室



## ● イングリッシュルーム



●調理室



●第1理科室



●図書室（学校図書館）



●第1音楽室



●体育館



●石山



●トイレ



●学校のシンボル くすの木



# 附属小学校の1年

1年を通して、心躍るたくさんの行事があります。ひとつ季節がめぐるたびに、成長を実感することでしょう。その一部をここにご紹介します。

4月

- 1学期始業式
- 入学式
- 1年生を迎える会
- 交通安全教室
- PTA総会・教育後援会総会(書面開催)
- 火災避難訓練



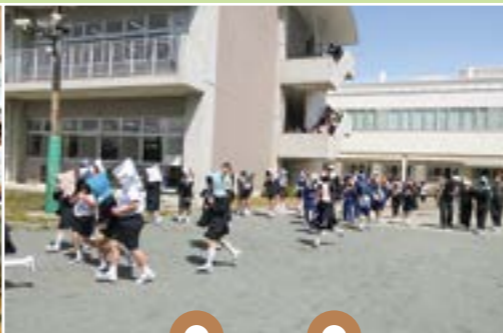
5月

- リレー大会



6月

- 公開授業研究会
- 学年自由参観日



9月

- 2学期始業式
- 地震避難訓練
- 教育実習
- 赤城オリエンテーリング(1年)
- 碓氷峠オリエンテーリング(3年)



7月

- 1学期終業式
- 個人面談
- 赤城林間学校(5年)

10月

- 運動会
- 榛名湖畔オリエンテーリング(2年)
- たくみの里オリエンテーリング(4年)
- 水泳学習(民間施設利用)
- 不審者対応避難訓練



11月

- 修学旅行(6年)
- 演劇鑑賞教室(隔年)
- 音楽鑑賞教室(隔年)
- 自由参観日
- 災害時引き渡し訓練



12月

- 個人面談
- 2学期終業式



3月

- 6年生を送る会
- 卒業式
- 修了式・退任式



2月

- 感謝の集会(6年)
- 学習発表会(1~5年)



1月

- 3学期始業式
- 長なわ大会
- 附属中学校体験入学



# 校時表

|                 | A校時 (月・水・金) | B校時 (火・木)   |
|-----------------|-------------|-------------|
| 登校時間            | 7:40～ 8:20  |             |
| 健康観察            | 8:20～ 8:25  |             |
| 朝の活動            | 8:30～ 8:50  |             |
| 朝の会             | 8:50～ 9:00  | 8:25～ 8:35  |
| 第1校時            | 9:00～ 9:45  | 8:35～ 9:20  |
| 第2校時            | 9:50～10:35  | 9:25～10:10  |
| 休み時間            | 10:35～10:55 | 10:10～10:30 |
| 第3校時            | 10:55～11:40 | 10:30～11:15 |
| 第4校時            | 11:45～12:30 | 11:20～12:05 |
| 給食              | 12:30～13:20 | 12:05～12:55 |
| 清掃              | 13:20～13:40 |             |
| 昼休み<br>児童会の時間   | 13:40～14:00 | 12:55～13:35 |
| 第5校時            | 14:00～14:45 | 13:35～14:20 |
| 第6校時            | 14:50～15:35 | 14:25～15:10 |
| 帰りの会            | 15:35～15:45 | 15:10～15:20 |
| 5校時終了日<br>の下校時刻 | ～15:00      | ～14:35      |
| 下校時刻            | ～16:00      | ～15:30      |

## 登下校

自力登下校を原則としています。バスや電車を使って登下校する児童もたくさんいます。安全な乗り降りを警備員が見守ります。

また、委員会による挨拶運動を行うなど、気持ちよく登校できるようにしています。



## 朝の活動

委員会による児童朝会や、縦割り班でのおはよう活動、合唱を楽しむ音楽集会、低学年対象のイングリッシュタイムなどに参加し、一日を楽しくスタートしています。



## 休み時間・昼休み

校庭で元気に遊んだり、図書室(学校図書館)で読書をしたりして過ごします。高学年は委員会などの児童会活動を行う日もあります。



## 給食

調理室で作られる給食は、おいしくて栄養満点と大好評です。栄養士や調理員たちが毎日心を込めて作っています。



## よくあるご質問

**Q** 前橋市外に住んでいますが、受験することができますか？

**A.** 群馬県にお住まいであれば受験ができます。

2020年度より校区を撤廃しました。現在は、市外から受験・通学する児童もいます。通学に要する時間が60分程度で、6年間、安全に無理なく自力で通学できることを受験の条件としています。

ただし、電車を利用する場合は、駐車スペースがある駅に限り、自家用車で送ることができます。

**Q** 登下校の安全が心配です。携帯電話は持たせてもよいでしょうか？

**A.** 現在、ボイスメッセージ機能付きGPS端末を所持することができます。

通学に慣れるまでの1年生の1学期は、下校時に教職員が各バス停や学童保育所まで一緒に下校したり、保護者や地域の方々のご協力のもと、交通指導をしたりしています。また、校門を通過したことを保護者にメールでお伝えするサービスに任意で加入することができます。

**Q** 学習面での特長を教えてください。

**A.** 先進的で充実した授業が本校の特長です。

本校の教員は、文部科学省の提唱する「主体的・対話的で深い学び」を目指して、日々、授業改善を行っています。どの教科でも、子ども一人一人が学びの主人公となり、ICTを活用しながら、問題解決に取り組む学習のスタイルを実践しています。また、これからの社会で活躍できる人材に必要とされる「非認知能力」の育成にも力を入れた6年間のカリキュラムとなっています。なお、学習内容は、学習指導要領に準拠していますので、他の公立学校と大きく異なることはありません。

**Q** 附属幼稚園からの児童が多い中でなじめるかどうか不安です。

**A.** 約2人に1人は一般入学児童です。

令和8年度入学の1年生102名のうち半数が一般入学児童です。また、入学後は幼保小のスムーズな接続を目指したスタートカリキュラムを通して、学校生活への適応や子ども同士の関係づくりを進めていきますので、安心して小学校生活を始めることができます。また、子どもたちはみんな明るく素直で、高学年になっても、男女分け隔てなく生活しています。

**Q** ICT環境について教えてください。

**A.** 全ての教室、特別教室、体育館に、大型モニターを設置し、Wi-Fiを利用して授業を行っています。

一人一台タブレット型端末を学校から貸与しています。ロイロノートという授業支援アプリを活用し、即座に意見を共有したり、共同で編集をしたりし、授業における学びを充実させています。

# 令和9年度入学児童の募集について

## 日 程

|  |
|--|
| ◇附小入試公示  |
| 令和8年 5月 1日 (金)   |
| ◇学校説明会   |
| 令和8年 6月23日 (火)   |
| ◇願書交付  |
| 令和8年 9月24日 (木)～10月29日 (木)<br>●交付時間：午前9時～12時及び午後2時～4時<br>(ただし、土曜日、日曜日、祝日、10月28日は除く) ●交付場所：本校事務室 |
| ◇願書受付  |
| 令和8年11月 2日 (月)～11月 4日 (水)<br>●交付時間：午前9時～12時及び午後2時～4時<br>(ただし、11月3日は除く) ●受付場所：本校生活科室            |
| ◇令和9年度入学者選考  |
| ○第一次選考 令和8年11月15日 (日)<br>※ただし、応募者が140名を基準として、実施の有無を検討します。                                      |
| ○第二次選考 令和9年 1月15日 (金)  |
| ◇合格者発表等  |
| 令和9年 1月18日 (月)<br>●合格者発表：午前9時 本校正門内掲示板及びホームページ ●合格手続き：午前9時～11時 体育館                             |

## 応募資格

- 次の (1)、(2) または、(1)、(3) の条件をそれぞれ満たす者
- (1) 令和2年4月2日から令和3年4月1日までに生まれた者
  - (2) 令和8年10月1日現在、群馬県内に保護者と共に群馬県内に居住し、おおむね片道60分程度までの範囲で登下校でき、「別記」に示す条件を満たす者
  - (3) 令和9年3月31日までに、群馬県内のおおむね片道60分程度までの範囲内に、保護者と共に居住することが確実であり、「別記」に示す条件を満たし、出願を認められた者
- ※ (3) については、「出願承認申請」が必要です。本校校長に問い合わせの上、10月16日までに申請し、認められた場合のみ出願することができます。

### 【別記】

本校の通学にあたっては、次の (1)～(3) の条件を全て満たすこととする。

- (1) 徒歩または公共交通機関を使用して、6年間、自力で登下校できること  
○鉄道を利用する場合に限り、自宅から最寄りの駅までは、自家用車での送迎を可とする  
(バス停への送迎は不可)  
※ただし、上毛電気鉄道を利用する場合、以下の駅以外の駅への自家用車での送迎は、駐車スペースがないため、不可とする  
上泉駅、江木駅、大胡駅、北原駅、粕川駅、新里駅、赤城駅、西桐生駅
- (2) 登下校時刻が変更 (早帰り等) になった場合にも対応できること
- (3) 学校からの緊急連絡等を受けて、保護者等が必ず、速やかに対応 (迎えに来るなど) できること



### 学校教育目標と目指す子ども像

#### ■ つよく

- 目標をもって粘り強く取り組み、失敗しても挑戦する子ども
- 進んで挨拶をし、笑顔で生活する子ども

#### ■ ただしく

- 一人一人の思いや考えを大切にし、互いに聴き合う子ども
- ルールやマナーを守り、相手の立場を考えて接する子ども

#### ■ かしこく

- 主体的に学習に取り組み、新たな価値を創り出す子ども
- 様々な課題の解決に向けて、友達と共に追求する子ども

附属小の「あいうえお」 **あ** すすんであいさつ **い** いじめゼロ **う** そとでうんどう **え** えがおでせいかつ **お** おもいやりのところ

「つよく、ただしく、かしこい子ども」の育成を目指す研究推進と日々の授業改善

児童が活躍する教育活動の充実

幼稚園から中学校までの学びの連続性を重視した、特色のある教育課程の構築

危機管理体制の強化と いじめのない学校づくり

教育活動・校務に関するICT機器の積極的な活用及び、業務効率化の推進

#### 具体的重点施策

研学部、県教委と連携し、研究企画委員会を中心とした教育研究の推進

本校の課題に対応する校内研修の実施

#### 具体的重点施策

児童主体の教育活動の一層の充実

#### 具体的重点施策

全校体制によるスタートカリキュラムの実施

学級の枠を超えた児童主体の総合的な学習の時間の実施（5・6年）

中学校との連続性を重視した英語教育の具体化

#### 具体的重点施策

自然な挨拶が行き交う集団づくり（児童・教職員）

組織的で迅速・的確な危機管理の推進

いじめの積極的認知、発達支持的生徒指導及びいじめ認知直後の組織的で迅速かつ適切な初動対応

#### 具体的重点施策

GGを基盤とした業務推進の仕組みの構築と業務のスリム化の実施

授業、分掌、事務等に関する人材育成システム

学部、県教委との連携・共同研究体制

授業・校務におけるICT活用の水準の高さ

教職員の協働性、互恵的関係性

チャレンジングな職員風土

P T Aを中核とした保護者の学校への協力体制



本校のイメージキャラクター くすのきーな

# 交通アクセス

- JR前橋駅から  
荻窪公園行  
嶺公園行  
小坂子行 ) バス 6分
- 中央前橋駅から 徒歩13分



募集人員：61名程度

※詳しくは募集要項をご覧ください。



群馬大学共同教育学部 附属小学校

〒371-0032  
群馬県前橋市若宮町二丁目8番1号  
TEL. 027-231-5725 FAX.027-231-2828

<https://www.es.edu.gunma-u.ac.jp/c20200065>

令和8年5月作成



国立大学法人  
群馬大学



本校は「ぐんまエージェンシースクール」の理念に賛同し、エージェンシーを發揮する自律した学習者の育成を目指しています。